

わたしの おぎくぼ

発行: 荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128
ホームページ <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4
本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28～1/4

おぎくぼ センター祭

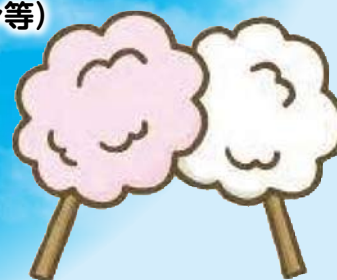
7月12日(土) 10:00～16:00
7月13日(日) 10:00～15:30



来て見て楽しんで



- ★スタンプラリー
- ★模擬店(ソフトドリンク・パン・綿あめ・トウモロコシ等)
- ★川南共栄会模擬店・小千谷市農産物販売・花木販売
- ★ボーイスカウト杉並第8団模擬店
(ヨーヨー釣り・焼きそば)
- ★舞台パフォーマンス等
- ★地下体育室に子供コーナー



会場: 荻窪地域区民センター(荻窪2-34-20) ☎03-3398-9127
主催: 荻窪地域区民センター協議会

この街に
この人あり

大好きな歌でたくさんの 出会いが

70年代に一時アイドル歌手デビューした経験をお持ちの大平幸子さんに、
歌手として活動を再開された思いを伺いました。



大平幸子さん

歌うきっかけは何でしたか

2010年の暮れに手術が決まりショックを受けていた時、高校時代の恩師の個展へのお誘いを受け荻窪駅南口仲通りにある「ギャラリー遊美」へ出かけました。そこでグランドピアノを見て「歌いたい」とつぶやいたのが始まりです。「入院までにライブやりましょうよ」と言う先生ご夫妻や皆さんの声で、手術を1週間後に控えた翌年2月に初めてのコンサートを開くことが出来ました。このことが力になり退院後レッスンを再開しました。

現在の活動や地域との交流は

最初のコンサートで恩師永富先生ご夫妻の紹介でピアノ伴奏をしてくださった安富先生が応援する、東日本大震災の遺

児支援のボランティア活動「夢のつばさプロジェクト」による「トミーと素敵な仲間たち」へ私も歌を通して参加させていただきました。

このような活動を通して新しいたくさんの出会いがあり、地域のイベントや第26回荻窪音楽祭にも参加することが出来ました。

大平さんにとって人生のモットーとは

荻窪音楽祭に出場させて頂いて以来クラシックを勉強中です。人生の転換期が訪れたこの荻窪に35年在住して、たくさんの人々とふれあい、心を込めてポピュラーからシャンソンまで幅広く歌い続けていきたいと願っています。



第26回荻窪音楽祭



トミーと素敵な仲間たち



「遊美」さんでの初コンサート

『大宮前体育館』 桜が咲くように待ちに待ってオープン

トレーニングマシンルーム・武道場・体育室・小体育室など多彩なスポーツ
室内競技が手軽にお試しいただけます。また会議室・多目的室・カフェ・ストレッチ広場を備え、屋上には運動広場・キッズルームなどがあります。



トレーニング
マシン



プール

温水プールは29度と高齢者に配慮して一般的に高め（通常25～26度）プールの深さも一般用とウォーキング用（1.1m）はそれほど深くなく、プール底も滑りにくい作り。幼児用（0.6m）ジャグジー（0.45m）もあり、監視委員も3人常駐していて安心です。健康増進にご利用ください。

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪2-1-1
☎03-3334-4618

●休館日：毎月第三火曜日（国民の祝日にあたる日は翌日）・年末年始

●利用時間：9:00～21:00

●交通：JR・地下鉄丸ノ内線「荻窪駅」南口より関東バス『宮前三丁目（荻60）』行で『大宮前体育館』下車徒歩0分

※駐車場はありませんので、公共交通機関、または自転車をご利用ください。

春日神社の紹介



鳥居からの御社殿

春日神社

〒168-0081

杉並区宮前3-1-2

TEL.03-3334-5765



73貫目の力石



新春初神楽

神社の創建は、万治元年（1658）頃、当時の大宮前新田開発者・井口八郎右衛門が五日市街道沿いの開墾の成功を祈願してまつられたといわれ、大宮前新田の鎮守となりました。

地元には、「名主奎右衛門が、寛文13年（1673）に、使者を奈良の春日大社へ遣わし、ご神霊をまつた」と伝えられています。拝殿は明治10年、本殿は明治21年の建築。石灯籠2基は文久2年、石造りの大神鹿一双は明治27年、小鹿一双は明治33年に氏子から奉獻されたといわれています。本殿にある板絵着色雷神図（狩野洞月筆）、鳥居の横にある力石は、力比への奉納石で、表面に奉納された方（この石を担がれた方）のお名前や石の重さなどが刻まれています。一番大きなものは、長さ70センチ、重さは73貫目（274キロ）です。現在は13個の石が固定しており、杉並区登録文化財になっています。境内にある神楽殿では、大宮前郷土芸能保存会が、杉並区指定民族文化財の里神楽と杉並区登録無形文化財のお囃子を、神社行事に合わせて披露しています。

平成26年度総会 決算報告・予算

(単位:円)

区 分	平成25年度		平成26年度
	予算額	決算額	予算額
1.区補助金	9,153,000	9,153,000	9,153,000
2.諸収入	652,000	640,109	652,000
3.繰入金	510,000	510,000	0
4.繰越金	404,275	404,275	689,590
合 計	10,719,275	10,707,384	10,494,590

区 分	予算額	決算額	予算額
1.委員活動費	4,345,500	3,508,500	4,345,500
2.事業費	4,722,500	3,734,779	4,622,500
3.人件費	0	0	0
4.委員研修費	300,000	270,582	200,000
5.事務局運営費	445,000	313,727	445,000
6.繰出金	0	0	0
7.諸支出金	606,275	348,289	581,590
8.予備費	300,000	0	300,000
合 計	10,719,275	8,175,877	10,494,590

協議会の委員(○は部長)

役職・所属	氏 名	住 所
会 長	平山 真人	南荻窪
副会長	福井 昭子	上 荻
	沼田 益子	南荻窪
会計監事 (2)	木村 励子	天 沼
	光行 博實	荻 窪
(経理担当) 総務部 (4)	○沼田 益子	
	篠 孝春	本天沼
	大庭 成子	天 沼
	小川 絵里	荻 窪
地域交流部 (7)	○福井 昭子	
	菊池今朝重	天 沼
	大神田ふみい	宮 前
	鳥羽 昭子	荻 窪
	大嶽 信義	宮 前
	田中 和子	南荻窪
	川田 忠通	荻 窪
広報部 (4)	○岩井 和子	上 荻
	白壁ひろ子	南荻窪
	岡田 一夫	荻 窪
	宇田川 康	荻 窪
事業企画部 (7)	○水川 怜子	荻 窪
	山本 實	天 沼
	柴田 洋子	上 荻
	手代木 扶	荻 窪
	西村 章	南荻窪
	八鍬 龍義	南荻窪
	木村 アツ	南荻窪
センターカレッジ部 (4)	○高倉 純	天 沼
	齋藤 忠輔	天 沼
	清水 茂子	荻 窪
	池田 勝彦	荻 窪

事務局の職員

役職・所属	氏 名
事務局長	伴 裕和
職 員	榎田 薫
	石井 明美

講座のご案内

※長寿応援対象事業(75歳以上)

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
動乱を見つめた仏たち	動乱の世の中であって、仏像に生きるよすがを求めた人たちの心はどのようなものだったのでしょうか。前回行われた講座の内容をさらに深めた貝瀬弘子先生のおはなしが伺えます。／貝瀬 弘子	7月3日、10日、17日、24日 (各木曜日) 午後2時～4時	50名	200円	6月22日(日)
おもいっきりリフレッシュ	心身共にリフレッシュ！アロマトリートメントオイルを作り、ペアでハンドリフレクソロジーをします。誰にでもできる癒しのテクニックで笑顔で楽しい時間を過ごしましょう。／大久保 まりえ(AEAJ認定アロマセラピーインストラクター)	7月5日(土) 午後2時～4時 本天沼集会所	20名	材料費 500円 参加費 200円	6月22日(日)
発見 身近な野鳥	毎年、天沼弁天池公園に飛来するカルガモのことや善福寺川周辺の野鳥のお話。／西村 真一	7月27日(日) 午後2時～4時	30名	無 料	当日先着順
楽しい科学教室 「音・声・言葉の科学」	私達が日頃何気なく話している音や声、言葉の不思議を科学的に学びます。また皆さんの声紋分析や絶対音感の測定など様々な実験で理解を深めます。(詳細は当協議会ホームページ)／鈴木 誠史	8月1日、8日、22日、29日 (金曜日、全4回) 午後2時～4時	40名	200円	6月29日(日)
そうだったのか！ 庭木の手入れ	庭木の手入れの作業手順から剪定作業のコツなどを樹木医で植木屋さんをやっている櫻井氏が講義と実技で指導します。ポイントを掴むと庭木の手入れが一段と楽しめそうです。／櫻井 太郎	8月17日(日)、24日(日) 午後2時～4時	40名	200円	7月27日(日)

【講座の申込方法】 ◆往復はがきに(一人一枚) ①希望講座名 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④性別 ⑤年齢 ⑥電話番号を明記のうえ 〒167-0051 荻窪2-34-20 荻窪地域区民センター協議会宛 ※申し込み多数の場合は抽選です。

すぎなみ大人塾 問い合わせ: ☎3317-6621

荻窪地域区民センターで “すぎなみ大人塾(月曜コース)”を開講

あなたの持ち味や生きがいを「みせ」る方法と一緒に学びませんか？

(※7月21日には公開イベント「おぎくぼ市民よせ・交流会」を開催します。詳細は広報をご覧ください。)

【講座名】個性を活かす「みせ」びらき～学び合いと地域交流でみがく発想力と活動力

【日 時】26年6月2日～12月13日(全12回)原則月曜日午前10時～正午

【会 場】荻窪地域区民センターほか

【定 員】30名

【費 用】無料

【学習支援者】松田道雄(東北芸術工科大学教授)ほか

【主 催】杉並区教育委員会

【問合せ】社会教育センター(梅里1-22-32)

TEL:03-3317-6621 FAX:03-3317-6620

E-mail:SHAKYO-C@city.suginami.lg.jp

※概ね1歳からの託児が可能です。申し込み時にご連絡・お問い合わせください。



昨年度のコースの様子

荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

■委員会の日程

6月24日(火)13:00～ 会場:第1・2集会所

7月29日(火)13:00～ 会場:第1・2集会所

※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。

郷土博物館分館企画展・区民参加型展示 問い合わせ: ☎5347-9801

1964東京オリンピック関連グッズを募集します

郷土博物館分館では1964年に催された、第18回東京オリンピックに関する展示を今年の秋に行います。この展示では、区民の皆さんの、東京オリンピックに関連する記念品や写真等のグッズのほか、当時の思い出話なども紹介いたします。ご協力いただける方は郷土博物館分館へご一報ください。※スペースの関係もあり、展示できないこともあります。

【募集期間】平成26年4月22日(火)～8月10日(日)

【応募方法】電話又は、ファクスで郷土博物館分館へ。

ファクスには件名「東京オリンピック関連グッズ募集」に、

①住所②氏名(フリガナ)③電話番号・ファクス番号④お持ちのグッズを書いてください。

郷土博物館分館 企画展(西棟2階)

過去の記憶のよみとき方 ―「個」の先にあるもの―

かつての荻窪周辺の姿を描きとめた矢嶋又次氏の「記憶画」を通して、個人的な行為が、やがて過去を知るために必要な、貴重な資料となることを紹介します。

【開催期間】平成26年5月24日(土)～8月31日(日)

【展示解説】平成26年6月21日(土)・7月27日(日)午後2時～3時

区民参加型展示(西棟1階)

杉並の工場ことはじめ ―戦後の杉並区の産業と風景―

戦後復興期、杉並区には、起業したばかりの工場や、既に活性化していた工場が約1300軒ありました。

それらの工場が、時代と共に変化していった様子を紹介します。

【開催期間】平成26年6月28日(土)～9月23日(火祝)

【共 通】

・場 所:杉並区立郷土博物館分館(杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内)

・開館時間:9時～17時

・休館日:毎週月曜日と第3木曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)

・観覧料:無料

・問合わせ・申し込み:電話03-5347-9801 FAX 03-5347-9802

【編集後記】

5月9日(金)26年度定期総会が皆様のご協力の下、無事終了しました。本年度もたくさんの方の講座・講演・催し等計画しております。委員一同で皆様の参加をお待ちしております。

初夏に向けて外出が多くなる時期ですね。「自転車も戸締りもキー付けて」